



2024年3月期 第1四半期

決算説明資料

2023年8月10日
ヒューマンホールディングス株式会社
(証券コード：2415)

- 売上高：連結売上高は、全セグメントで増収
- 利益：減益となるものの概ね計画通りに推移

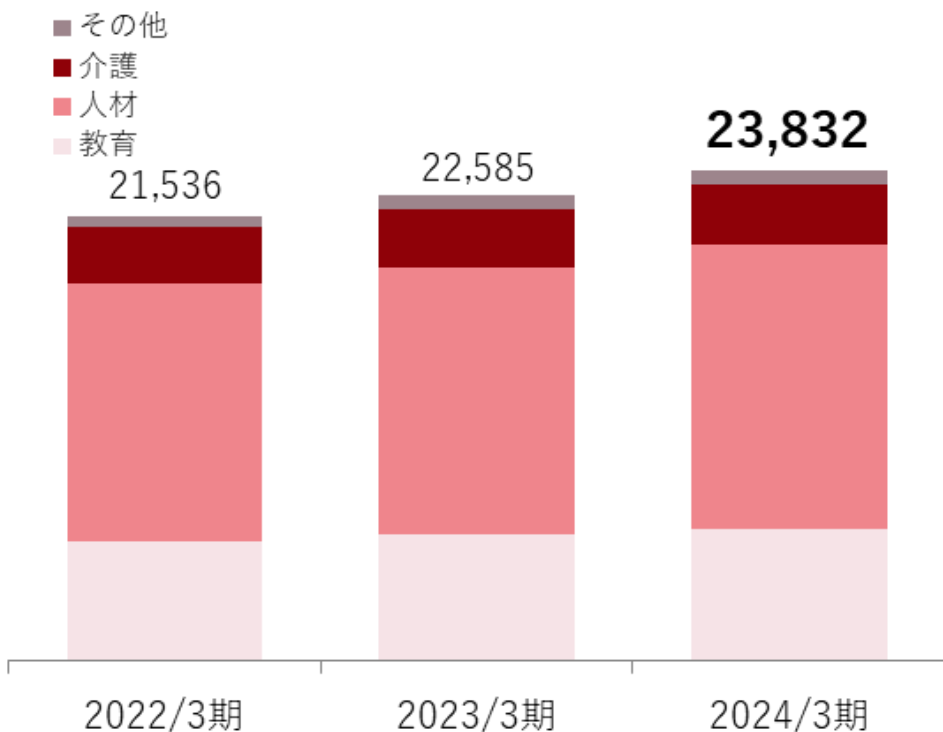
(百万円)	2023/3期 1Q実績 (構成比)	2024/3期 1Q実績 (構成比)	前年 同期比 増減額	前年 同期比 増減率
売上高	22,585 (100.0%)	23,832 (100.0%)	+1,246	+5.5%
営業利益	535 (2.4%)	470 (2.0%)	▲ 65	▲12.2%
経常利益	609 (2.7%)	481 (2.0%)	▲ 128	▲21.0%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	379 (1.7%)	226 (1.0%)	▲ 152	▲40.2%

- 連結売上高 主に人材事業、教育事業において増収
- 連結営業利益 主に教育事業において減益
- 連結経常利益・四半期純利益 営業利益減益に加え、前期発生した補助金収入の減少などにより減益

2024/3期 第1Q連結業績 ～ 売上高 セグメント別 増減要因 ～

連結売上高推移

(単位：百万円)



連結売上高 **23,832** 百万円 前年同期比 **+5.5%**

■ 人材 **13,820** 百万円 前年同期比 **+6.7%**

- 主な要因** ・ 旺盛な求人需要により人材派遣の稼働スタッフ数が増加
 ・ 前期に行ったベースアップ交渉により、派遣契約単価が上昇
 ・ RPAの契約数が好調に推移し、RPA開発支援に伴う業務受託売上も増加
 ・ 行政からの業務受託が好調に推移
 ・ 2023/3期第4Qより株式会社エフ・ビー・エスを連結

■ 教育 **6,377** 百万円 前年同期比 **+4.0%**

- 主な要因** ・ 社会人教育事業 日本語講師養成講座などの契約数が好調に推移し在籍者数が増加
 ・ 全日制教育事業 eスポーツカレッジ・動画クリエイターカレッジなどの在校生が増加するものの、主力のパフォーミングアーツの在籍者数が減少
 ・ 国際人教育事業 入国制限緩和に伴い、留学生の在籍者数が回復
 ・ 保育事業 認可保育所の新規開設により園児数が増加
 ・ 児童教育事業 プログラミング教室、科学教室、さんすう数学教室の在籍者が増加するものの主力のロボット教室の在籍者数が減少

■ 介護 **2,921** 百万円 前年同期比 **+3.1%**

- 主な要因** ・ 「デイサービス」「グループホーム」における利用者数が増加

■ その他 **713** 百万円 前年同期比 **+6.7%**

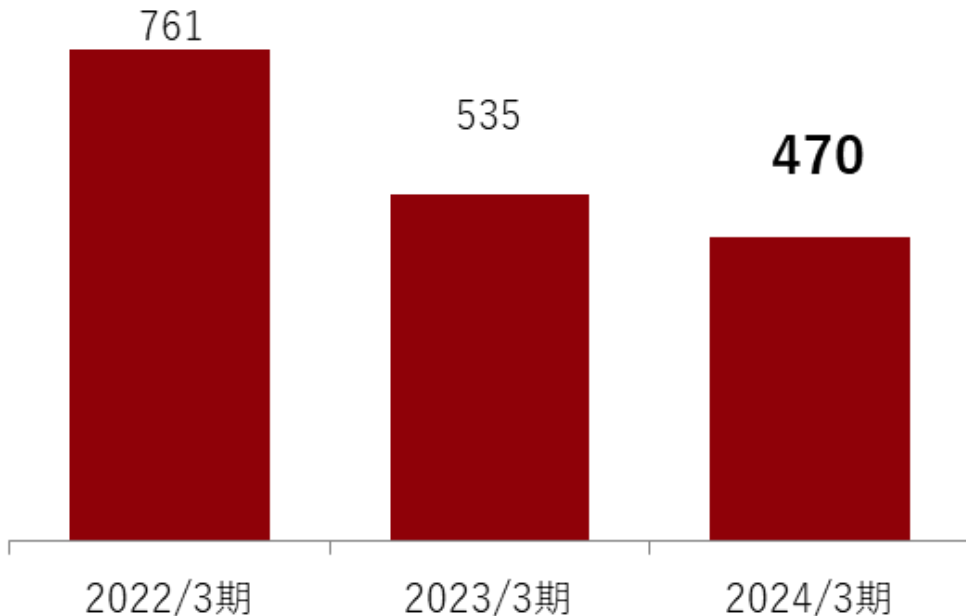
- 主な要因** ・ ネイル事業 ネイルサロンの顧客数が減少
 ・ IT事業 WEBマーケティング分野における受注が好調に推移

2024/3期 第1Q連結業績 ～ 営業利益 セグメント別 増減要因 ～



連結営業利益推移

(単位：百万円)



連結営業利益	470 百万円	前年同期比	▲12.2%
人材	520 百万円	前年同期比	+24.8%
主な要因	・ 特に利益率の高い、RPAの契約の増加、RPA開発支援に伴う業務受託の売上が増加		
教育	▲105 百万円	前年同期比	▲152 百万円
主な要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会人教育事業 企業研修などのリスキング案件や行政案件獲得のための営業要員増強のための人件費が増加 ・ 全日制教育事業 教室稼働率悪化に加え、運営費用などのコストが増加 ・ 保育事業 公定価格改定に伴い、人件費が増加 <small>(第2Q以降は、公定価格改定の影響はなし)</small> ・ 児童教育事業 STEAM教室の営業強化のための人件費が増加 		
介護	50 百万円	前年同期比	+31.3%
主な要因	・ デイサービスの稼働率が改善		
その他	▲4 百万円	前年同期比	▲21 百万円
主な要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ IT事業 増収したものの営業費用が増加 ・ スポーツ、ネイル事業 減収により減益 		

連結業績予想の変更はなし

(百万円)		2024/3期 通期業績予想	2024/3期 1Q実績	進捗率	進捗状況	
売上	連結	97,053	23,832	24.6%	◎	概ね計画通りに推移
	人材	56,117	13,820	24.6%	○	概ね計画通りに推移
	教育	25,676	6,377	24.8%	○	概ね計画通りに推移
	介護	12,018	2,921	24.3%	○	概ね計画通りに推移
	その他 (全社含む)	3,241	713	22.0%	△	想定内(計画通り)
営業 利益	連結	2,697	470	17.4%	△	想定内(計画通り)
	人材	1,508	520	34.5%	◎	好調
	教育	965	▲105	-	△	想定内(計画通り)
	介護	158	50	32.1%	◎	概ね進捗通りに推移
	その他	1	▲4	-	○	赤字なものの概ね計画通りに推移
全社	63	9	14.3%	○	想定内(計画通り)	

教育事業において、成長領域への人的投資などにより第1Qでは営業損失が発生し、連結営業利益の年間進捗率は17.4%となっておりますが、売上については概ね計画通りに推移しており、第2Q以降、国際人教育事業の日本語学校などを中心に業績拡大を見込んでいることから、営業利益は業績予想をとらえる見込みです。